

平成21年7月24日

XXX中学校
XXX副校長御机下

3年 XXXX(母)

前略

いつもお世話になっております。先般メーカーにお問合せしておりました質問の回答が本日メーカーよりメール添付にて届きました。

別紙の通りの回答でした。すぐにご担当者であるXXXX様にお電話を差し上げました。

ある程度予想はしておりましたが、メーカーの立場としては、「危険」であるとは断言できないこと。逆に「安全」であるとも断言できないとのことでした。

国が定めた基準をクリアしていれば、商品としての問題がないとしているところは、6年前となんら変わっていません。

回答書の重要なポイントにアンダーラインを引きました。「極力」という表現を使っています。お電話で確認したところ「メーカーとしては「絶対に」と言えないので、「極力」と言い換えているだけで、ニュアンスとしては「絶対に」と言いたい立場としていえないだけ」とおっしゃっていました。

やはり、工事の終盤作業である壁面塗装期間がかなり注意と対策が必要です。万一に備え、通学のために通らなくてはいけない玄関を使用できなくなる可能性がないか。立ち入り禁止区域を作った場合には校内に入るために何らかの臨時的な対応が必要ではないか、などご検討頂かなくてはならないかもしれません。

学校の外壁工事ですと広範囲になりますので、区の営繕課とお打合せの上、生徒並びに職員の皆様が健康被害にあわないよう宜しく御願いたします。

記

- 1．工事業者は、粉体の材料を使用するときは飛散しないように防止対策を取ること。
(回答書の2ページ上のアンダーライン部分)
- 2．クリーンマイルドウレタン主剤(壁面上塗剤)
 - ・工事関係者以外は立ち入り禁止区域を設けること。
(回答書の3ページのアンダーライン部分)
 - *化学物質過敏症患者は特に極力工事現場に近寄らないこと。必要に応じマスクを着用すること。
- 3．クリーンマイルドウレタン硬化剤(壁面上塗剤の溶剤)

- ・ 溶剤が完全に揮発するためには、夏場でも 1 週間程度はかかる。
- * クリーンマイルドウレタン硬化剤を使用する時期は注意が必要。

4 . シボカケン DO (壁面仕上剤)

- ・ 乾燥に時間がかかるので、暫くの間成分が残留することがある。
(3 ページの下のほうのアンダーライン)
- ・ アンモニア臭が気になり具合が悪くなるようであれば、マスクを着用も有効
(4 ページの真ん中あたりのアンダーライン)

5 . 水性男性コンポウレタン (建築上塗剤)

- ・ 極力工事現場に近づかないようする
(5 ページ一番下)
- * 化学物質過敏症患者に限定していませんので、全員がということです。

6 . TVOC について

- ・ 6 ページの一番下に記載されています。希釈剤についてはこの TVOC に含まれていません。

以下に国の指針のネット検索結果を貼り付けておきます。ご参照ください。

<http://www.mko-kikaku.com/toryougaido/toryou/1/toryou/situnaiosentaisakuyoutoryou.htm>

厚生労働省の室内濃度に対する指針値	
物質名	室内濃度指針値 $\mu\text{g} / \text{m}^3$ (p p m/25)
ホルムアルデヒド	100 (0.08)
トルエン	260 (0.07)
キシレン	870 (0.20)
パラジクロロベンゼン	240 (0.04)
エチルベンゼン	3800 (0.88)
スチレン	220 (0.05)
クロルピリホス	1.0 (0.07 p p b) 小児 0.1 (0.007 p p b)
フタル酸ジ- n - ブチル	220 (0.02)
テトラデカン	330 (0.04)
フタル酸ジ- 2 - エチルヘキシル	120 (7.6 p p b)
ダイアジノン	0.29 (0.02 p p b)
n - ノナール	41 (0.007)

アセトアルデヒド	48 (0.03)
フェノブカルブ	33 (15 p p b)
単位 : ppm = 100万分の1 ppb = 10億分の1	

これらの物質に加え、今後も対策物質の追加が検討されています。
又、これら特定の物質だけでなく揮発性有機化学物質の総量 (TVOC) についても目標値を提示しています。

暫定目標値 TVOC 400 $\mu\text{g} / \text{m}^3$

日本塗料工業会では

現在、建築用に使用されているエマルジョン塗料の希釈剤は殆ど水で有機溶剤の使用は非常に少なく、他の組成を併せて評価しても有害性のレベルは低いが、さらにリスクを低下することを目標として基準を設定した。

健康リスクに対する建築用塗料の目標基準 (日塗工)

塗料設計条件	エマルジョン塗料	溶剤型塗料	備 考
TVOC	1%以下		塗装時の条件による沸点 250 以下を対象
芳香族系溶剤	0.1%以下	1%以下	塗料の条件による
アルデヒド類	0.01%以下	0.01%以下	ホルムアルデヒド アセトアルデヒドを対象
重金属類	0.05%以下	0.05%以下	鉛、クロム、カドミウム、 砒素、水銀
発ガン性物質 生殖毒性物質 変異原性物質	0.1%以下	0.1%以下	
感作性物質	0.1%以下	0.1%以下	

赤字部分が非常に微妙です。他の化学物質を加えると厳しい状況です。

7. 環境対応形塗料メーカー

環境対応形塗料（合成樹脂エマルジョンペイント）				
関西ペイント		菊水化学工業	神東塗料	スズカファイン
大日本塗料	株式会社トウペ	日本ペイント		

環境対応形塗料（つや有り合成樹脂エマルジョンペイント）	
スズカファイン	

環境対応形塗料（屋内木部用）	

環境対応形塗料（1液形水性ポリウレタン樹脂塗料（木部用））	
大谷塗料株式会社	カシュ株式会社
キャピタルペイント	玄々化学工業株式会社

以上の環境対応形塗料メーカーに今回のメーカーは含まれていません。

以上

なお、xxx様より東京支社にも今回の件は報告してあるので、万が一のときにはご連絡くださいとのことでした。別途、メールも印刷して同封いたします。

何卒宜しく御願いたします。

草々